

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.12.24-2013.01.11

*記事は東京発行・最終版

CHINA

12月24日(月)

「強化」か「撤退」か - 悩む中小
中国減速・緊張が長期化
中国事業に関して、中小企業が「強化すべき」か「撤退すべき」か判断に悩まされている。中国経済の減速に加え、緊張関係が長期化しているため。専門家のなかでも判断が分かれている。(1面)



東京商工会議所が開いた「中国リスクマネジメントセミナー」には多くの参加者がつめかけた

12月25日(火)

中国BOE、8.5世代工場
液晶パネル・重慶に440億円投資
中国液晶パネル大手・京東方科技集団(BOE)は、重慶市に328億元(約440億円)を投じて第8.5世代液晶パネル工場を建設する。24日付の中国紙・第一財経日報が報じた。(時事=2面)

12月26日(水)

ソニー、中国販売が回復
家電回復/来年度10%台の伸び
ソニー中国の栗田伸樹社長は、「販売は以前と同じ水準に戻った」との認識を示した。また、2013年度の売上高は家電市場の回復などで前年比10%台の伸びを回復するとの見通し。(時事=3面)

神鋼、中国合弁白紙に
内モンゴル/アルミニウム板
神戸製鋼所は、中国アルミ圧延大手・江蘇常熟鋁業と内モンゴル自治区で計画していたアルミニウム板材製造販売の合弁会社設立の基本合意を解消する。販売戦略などで相違。(9面)

12月27日(木)

シャープ、南京工場の売却白紙
鴻海と条件合わず
シャープが、台湾・鴻海精密工業と交渉している中国・南京市の大型液晶テレビモジュール・組立工場の売却計画が白紙に戻る。売却価格など諸条件で折り合

いがつかなかった模様だ。(1面)

重庆にドラム缶工場
JFEコンテナ/年300万缶

JFEコンテナは、中国で4カ所目となるドラム缶の生産拠点を重慶市に建設する。2014年10月に稼働する。段階的に年産300万缶に。中国4拠点合計の年産は約1000万缶。(8面)

12月28日(金)

日中の緊張、長期化も
安倍内閣/人民日報系

中国共産党機関紙・人民日報系の環境時報は、第2次安倍内閣発足について「強硬内閣が再び政権の座に就いた」との認識を示す。また、警戒感をあらわにした。日中の緊張の長期化も。(時事=2面)

共栄社、中国への生産移管拡大
草刈り機/5~8機種

共栄社は、上海の中国工場で生産を現在の5機種から8機種に増やす。小型手押し式や中型乗用式の芝刈り機、草刈り機を中心に、生産移管や部品の現地調達でコストを低減する。(6面)

ユニチカ、中国で加工開始
活性炭纖維/水処理フィルター向け

ユニチカは、水処理フィルターなどに用いる活性炭纖維の加工を中国で2013年

東京商工会議所が開いた「中国リスクマネジメントセミナー」には多くの参加者がつめかけた

にも始める。日本で製造・加工しているが、加工拠点を現地に設けることで輸送や加工コストの低減に。(8面)

三井化学、中国で電解液
二次電池用/台湾プラと合弁

三井化学は、中国でリチウムイオン二次電池用電解液の生産を2014年5月をめどに始める。台湾の石油化学メーカーである台湾プラスチックスと折半出資で合弁会社を設立。(8面)

2013年

1月1日(火)

月探査 - 中国が台頭
無人探査機、2013年打ち上げ

月探査をめぐる国際競争が進む。中国は、中国航天科技集団が無人探査機「嫦娥3号」を2013年後半打ち上げ、土壤や環境を調査。インドも同年に計画。日本は2017年度に打ち上げる。(24面)

1月4日(金)

富士フィルム、新薬で中国進出
抗菌剤、2014年度投入

富士フィルムホールディングスは、新薬事業で中国に2014年度をめどに進出す

ミネベア、カンボジアに新工場
スマホ向けLEDパッケージ

ミネベアは、カンボジアで、スマートフォンなどに使われるLEDパッケージを開拓する。2013年5月から一貫生産する。現在のタイ工場、中国工場に加えアジア3極体制を構築する。(6面)

電通テック、3カ国に拠点
展示会、アジア強化/タイなど

電通テックは、タイ、ベトナム、マレーシアに営業拠点を順次開設する。アジアでの展示会開催などプロモーション開催の需要が高まり、現地に拠点を開設することで迅速に対応する。(9面)

2013年

1月1日(火)

ASEANインフラ受注増狙う
米倉恒基連会長/広角スペシャル

アジア全体に対し日本がどう向き合うか。ASEANで大型インフラの需要は確実に高まります。これを日本が獲得しなければなりません。日本の優位性が發揮できる分野でしょう。(5面)

新日鉄住金、インドネシア合弁
現地国営鉄鋼と自動車用鋼板

新日鉄住金は、インドネシアで自動車用鋼板の製造・販売について国営鉄鋼メーカーであるクラカタウスチールとの合弁事業を検討。2013年前半の正式契約を目指す。

12月27日(木)

ダイハツ、マレーシア第2工場
年産10万台/200億円投資

ダイハツ工業は、マレーシアで同社2番目となる年産10万台の車両生産工場を新設する。同国での生産能力は約4割増の年33万台に高まる。2014年半ば稼働。約200億円投資。(3面)

キユーピー、インドネシア進出
製販子会社/アジア5カ国目

キユーピーは、インドネシアにマヨネーズや液卵の製造販売を手がける完全子会社を2013年1月末にも設立する。アジアへ展開は、タイ、中国、マレーシア、ベトナムに続き5カ国目。(3面)

タケダ、タイにプレス工場
月産160万個/車部品現地調達対応

タケダは、タイ・ラヨーン県に自動車用プレス工場を2013年8月に新設する。同社初の海外拠点で月産能力160万個。顧客の日系自動車部品メーカーによる部品の現地調達化に対応。(5面)

空調設備工事、インドで展開
大気社/現法に専門組織

大気社は、インドで空調設備工事事業の本格展開に乗り出す。2013年4月に、現地法人に専門組織を設ける。現地企業との連携強化や生産拠点の有効活用も進め、施工体制などを強化する。(6面)

新日鉄住金、インドネシア合弁
現地国営鉄鋼と自動車用鋼板

新日鉄住金は、インドネシアで自動車用鋼板の製造・販売について国営鉄鋼メーカーであるクラカタウスチールとの合弁事業を検討。2013年前半の正式契約を目指す。

12月28日(金)

アマダ、阿波敦茂取締役^④とインド政府幹部

アマダは、印度情報技術大学ジャバラルブル校にタレットパンチングプレスとプレスブレーキ、自動プログラミング装置を寄贈した。2007年に日印政府間で同校の支援や共同研究が合意。(6面)

アマダ、インドの大学に寄贈
タレットパンチングプレスなど

アマダは、印度情報技術大学ジャバラルブル校にタレットパンチングプレスと

ミネベア、カンボジアに新工場
スマホ向けLEDパッケージ

ミネベアは、カンボジアで、スマートフォンなどに使われるLEDパッケージを開拓する。2013年5月から一貫生産する。現在のタイ工場、中国工場に加えアジア3極体制を構築する。(6面)

電通テック、3カ国に拠点
展示会、アジア強化/タイなど

電通テックは、タイ、ベトナム、マレーシアに営業拠点を順次開設する。アジアでの展示会開催などプロモーション開催の需要が高まり、現地に拠点を開設することで迅速に対応する。(9面)

2013年

1月1日(火)

ASEANインフラ受注増狙う
米倉恒基連会長/広角スペシャル

アジア全体に対し日本がどう向き合うか。ASEANで大型インフラの需要は確実に高まります。これを日本が獲得しなければなりません。日本の優位性が発揮できる分野でしょう。(5面)

新日鉄住金、インドネシア合弁
現地国営鉄鋼と自動車用鋼板

新日鉄住金は、インドネシアで自動車用鋼板の製造・販売について国営鉄鋼メーカーであるクラカタウスチールとの合弁事業を検討。2013年前半の正式契約を目指す。

12月29日(土)

アマダ、印度の大学に寄贈
タレットパンチングプレスなど

アマダは、印度情報技術大学ジャバラ

ルブル校にタレットパンチングプレスと

プレスブレーキ、自動プログラミング装

置を寄贈した。2007年に日印政府間で同

校の支援や共同研究が合意。(6面)

アマダ、印度の大学に寄贈
タレットパンチングプレスなど

アマダは、印度情報技術大学ジャバラ